

S&P インデックス・サービスが
S&P グローバル・イントリンシック・バリュー指数 (S&P GIVI)を算出開始
ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントにライセンス供与

(2012年3月26日、東京=S&P) – スタンダード&プアーズ(S&P)インデックス・サービス部門は3月19日に、S&P GIVI™ (“S&Pグローバル・イントリンシック・バリュー指数”)の算出開始を発表しました。この指数は、ベータ値の高い銘柄を除外することでインデックスのボラティリティを低下させるとともに、株式時価総額に代えて、発行企業の本源的価値に基づいてインデックスの構成比率を決定する方法を採用しています。

S&Pインデックス・サービス部門はS&P GIVI(及び、46ヶ国と7つの通貨にわたる合計2,000以上の指数から成る、新興国市場や先進国のすべてのサブ指数群)をゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント(GSAM)にライセンス供与しました。GSAM会長のジム・オニールと、GSAMマネージング・ディレクターのドナルド・マルビヒルが戦略を策定し、コンセプトの開発においてS&Pインデックス・サービスに協力しました。

S&P GIVIは、S&Pグローバル総合指数(BMI)ユニバースを基礎に構成されています。S&P グローバル BMI ユニバースは、46ヶ国にわたる約10,000社をカバーする包括的かつルールに基づいたグローバル株価指数です。S&P GIVIに含まれる各銘柄の構成比率は、発行企業の本源的価値に基づいて決定します。各発行企業の本源的価値は、企業の純資産と成長機会の価値という2つの要素を合計して算出されます。

ボラティリティを低下させるために、S&P GIVIでは、S&PグローバルBMIの構成各国において、ベータ値の高い銘柄から順に時価総額の30%に達するまでユニバースから除外します。残りの銘柄について、発行企業の純資産と予想利益の現在価値を元にルールに基づき本源的価値を算出、インデックス構成比率を決定します。

S&Pインデックス・サービス部門のエグゼクティブ・マネージング・ディレクターのアレクサンダー・マトゥーリは、「S&P GIVIは、グローバル株式市場において、代替的な加重方法による、ボラティリティの低い銘柄へのエクスポージャーを投資家に提供することになる。投資家は、パフォーマンスやリスクに影響する要因として、従来の市場ベータに代わるものを求めていることから、伝統的な時価総額加重方式に代わる方法がますます重要になっている。S&P GIVIは、低いボラティリティと本源的価値という2つの要因へのエクスポージャーを組み合わせたユニークな指数となっている。」と述べています。

GSAM会長のジム・オニールは、「指数を設計する上で、シンプルさ、透明性、銘柄分散、低い売買回転率は重要な要素となる。GIVIのメソドロジーはパッシブ戦略を用いており、時価総額加重方式の指数に代わるものとなる。」と述べています。

S&P GIVIは、米ドル(US\$)、ユーロ(€)、英ポンド(£)、日本円(¥)、カナダドル(C\$)、豪ドル(A\$)、自国通貨建てリターン(DCR)の7通貨で算出されます。当指数は、年に2度(3月と9月の第3金曜日)リバランスを行います。グロス及びネットのトータル・リターン指数は、S&P GIVIのすべての主要サブ指数について算出されます。

当指数の範囲は今年後半に拡大され、「グローバル・グロース」と呼ばれる新たなオール・カンントリー指数を追加する予定です。グローバル・グロース指数では、グローバルな経済活動や投資機会をよりの確に反映したアロケーションを目指し、成長国市場への配分を高めるように設計された加重スキームを採用しています。

S&P GIVIに関してさらに詳しい情報をお求めの方は、www.standardandpoors.com/indicesにてご覧いただけます。

S&Pインデックス・サービス部門について

S&P インデックス・サービス部門は、マグロウヒル・カンパニーズ (NYSE:MHP) の主要なブランドであり、世界的に有名な株価指数である S&P500、米国住宅市場動向の代表的な指数である S&P/ケース・シラー住宅価格指数、全世界約 11,000 社の株価から構成される S&P Global BMI、商品市場で最も注目されている商品指数である S&P GSCI、米国地方債市場を対象としたプレミア運用指数である S&P National AMT-Free Municipal Bond Index といった指数を提供しており、1.25 兆ドル以上の資産が S&P の指数に直接連動して運用されています。より詳しい情報をお求めの方はこちらをご覧ください。
www.standardandpoors.com/indices

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントについて

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント (GSAM) はゴールドマン・サックスの資産運用グループであり、2011 年 12 月 31 日現在、8,280 億米ドルの資産を運用しています。GSAM は 1988 年の設立以来、世界各国の投資家に資産運用サービスを提供しており、世界各国の主要都市に拠点を擁しています。GSAM は世界各国の機関投資家から個人のお客様に至るまで、様々なアセットクラスにわたり投資戦略を提供しています。ゴールドマン・サックスは 1869 年 (明治 2 年) の創立以来、個人のお客様から世界中の企業・金融機関・政府機関に至るまで、様々なお客様に資産運用業務・投資銀行業務・証券業務・為替商品取引等、多岐にわたる金融サービスを提供しています。

指数に直接投資することはできません。スタンダード&プアーズはスタンダード&プアーズの指数をベースとしたいかなる投資商品の支援、推奨、販売、宣伝をすることはありません。本文書はスタンダード&プアーズ或いはその関係会社が免許を有していない地域においてサービスの提供を意図しているものではありません。スタンダード&プアーズは第三者に指数をライセンス供与することを通して手数料を受領しています。

お問合せ先

S&P インデックス・サービス

牧野義之

電話: 03-4550-8563; yoshiyuki_makino@standardandpoors.com

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

戦略マーケティング部

山田俊一

電話: 03-6437-6330; shunichi.yamada@gs.com

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

広報部

電話: 03-6437-1648